

えが お

平成 31 年 3 月 22 日発行
第 12 号

都立城東特別支援学校長
二井 康文

年度末を迎え

校長 二井 康文

校舎周りに植えられた沈丁花が満開となり、正門脇のまだ若い桜もつぼみを色づかせています。季節は確実に春を告げています。

去る 3 月 13 日、今年度最後の全校保護者会では、94 名の保護者の皆様にお集りいただきました。私からは、今年度のまとめとして学校としてのここまでの取り組みと成果について説明させていただきました。その中で、第一に取り上げたのは『挨拶』についてです。今年度当初の保護者会でも、『挨拶』をコミュニケーションの第一歩として、またキャリア教育の基礎としてとらえ、学校経営計画の柱としていくことを説明させていただきました。毎朝玄関に立って子供たちと挨拶を交わしていくうちに、子供たちからの自然な挨拶が生まれてきました。そしてさらに、学校を訪れるお客様や、給食の厨房で働く調理員さんたちにも、廊下ですれ違うときなどに子供たちからの自然な挨拶が増えてきました。子供たち一人一人が、それぞれの形で気持ちよく挨拶を交わすことができるようになってきたのは、学校においてになる保護者や関係の皆様方が子供たちにも挨拶を返していただいた成果でもあるのだと感じています。これからも子供たちの素直で元気な挨拶があふれる学校としていきたいと思えます。

3 月 22 日。本校は第 3 回目の卒業式を迎え、小学部 21 名、中学部 15 名の卒業生が胸を張って卒業証書を受け取り、新しい世界への第一歩を踏み出しました。ここまで育ててこられた保護者の皆様には、あらためてお祝いを申し上げます。また、関係機関の皆様にも、これまでの御理解、御協力に深く感謝申し上げます。

今年度 1 年間、様々な形で本校への御協力をいただき、また深い御理解と御支援をいただきましたことを深く感謝申し上げます。

NPO 法人「みんなのことば」による音楽体験プロジェクト「Dream Up Project」の発表会が 3 月 8 日に行われました。これは、すべての子どもたちに芸術の才能開花の機会を、というコンセプトで、パリに本拠を置く金融機関 BNP パリバが後援して進められているものです。日本の特別支援学校では、今年度都立村山特別支援学校と本校の 2 校が初めての挑戦となりました。

参加したのは小学部 3 年生と中学部 2 年生で、初めての顔合わせでは、フルート、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの 4 重奏に、子供たちは目の前で演奏される生の音楽が放つ素晴らしさにすっかり魅了されていました。それぞれ、2 回のコラボレーションを経て小 3 は「ラデツキー行進曲」の合奏と「世界中の子どもたちが」の合唱を、中 2 は「歓喜の歌」の合奏を披露しました。本番では子供たち一人一人が本物の音楽のもつ素晴らしい力に引き付けられ、一緒になろうとする一生懸命さ、そして演奏を終えた後のやり遂げた、という表情がとても印象的でした。このプロジェクトは来年度以降も続きます。



平成31年度 4月行事予定表

日	曜	行事	日	曜	行事
1	月		16	火	身体測定(小1~3) 短縮日(小1) 13:55下校
2	火		17	水	全校保護者会PM
3	水		18	木	聴力検査①
4	木		19	金	聴力検査②
5	金	春季休業日終	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	避難訓練
8	月	始業式 安全指導日	23	火	SB三者懇談会9:30~ 離任式PM 短縮日(小1) 13:55下校
9	火	給食始(小2~中3) 短縮日(全校)	24	水	家庭訪問・個別面談始(~5/8) 視力検査
10	水	入学式	25	木	歯科検診AM 短縮日全校13:55下校
11	木	給食始(中1) 短縮日(小1) 11:40下校	26	金	聴力検査③ 短縮日全校13:55下校
12	金	給食始(小1) 身体測定(中1~3)	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	昭和の日
15	月	身体測定(小4~6)	30	火	国民の祝日



＜中学部生徒が参加した「あすチャレスクール」の様子＞

3月1日、オリンピック・パラリンピック教育の一環として、車いす陸上競技の永尾嘉章（ながおよしふみ）選手が来校されました。ソウル大会から連続7回のパラリンピックに出場された素晴らしい記録の持ち主です。当日は御本人からの自己紹介に始まりデモンストレーション走行、練習台に乗せた競技用の車いすでどれくらいの速度が出せるか確かめてみる（時速58kmでした）などした後、バスケットボール用の車椅子でリレーに中学部生徒たちも挑戦してみました。ちょうど東京マラソンの直前ということもあり、また生徒たちにとっては初めて見た経験したりすることの驚きもあって、とても興味をもって見学、体験することができました。永尾選手に続くこれからの車いす陸上選手にも注目、応援していきましょう。

